

平成31年4月8日現在

農林水産省「消費者の部屋」

展示のご案内

平成31年前期（1月～6月）スケジュール（その1）



期間	種類	展示名	開催目的	展示内容	担当
1月7日 ～ 1月11日	特別	国有林野で遊び、学ぼう！～スキー場や「森林環境教育」などの紹介～	「国民に開かれた国有林」における様々な取組を紹介し、森林に興味を持ってもらう。	国有林野を利用した森林環境教育の取組やフォトコンテスト入賞作品を紹介するほか、全国各地にある「レクリエーションの森」におけるスキーをはじめとした森林レクリエーションについて紹介します。	林野庁 国有林野部 経営企画課 国有林野総合利用推進室
1月15日 ～ 1月18日	常設	本の森に出かけよう～日本人と木の文化～	林野図書資料館は、森林・林業・木材産業について、広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心とした展示イベントを開催しております。今回は、「漫画で学ぶ森林・林業」と題し、これまで作成してきた漫画三部作を一気に公開します。漫画で楽しく学んで森の応援団になってください。		林野庁 図書資料館
1月21日 ～ 1月25日	特別	福島の森と木の今を知らう・楽しもう！	原子力災害からの復興に向けて、放射性物質に係る知見や森林・林業の再生に向けた取組に関する情報発信により、風評被害の払拭する。	福島県産の木材や林業再生に向けた取組等をPRするため、木製品や特産林産物、森林における放射性物質の現状等に関するパネル展示を行います。また、福島県産の林産物を販売し、福島県の林業の着実な復興を実感していただけます。	林野庁 森林整備部 研究指導課
1月28日 ～ 2月1日	特別	木とストーブのある暮らし展	木製品等を暮らしに取り入れることで、木質資源の有効活用ができ、森林の整備に繋がることが普及・啓発。	薪ストーブ、ペレットストーブ、木製品等を紹介します。また、消費者の部屋に常設している薪ストーブを稼働し、その暖かさを実感していただけます。	林野庁 経営課特用林産対策室 木材利用課
2月4日 ～ 2月8日	特別	おいしだけじゃないよ チョコレート・ココア	チョコレートやココアが持つ様々な効能やその栄養について普及啓発する。	チョコレートやココアに含まれている成分は動脈硬化の予防などに良いとされています。今回は、原材料や製品の展示を行うとともに、パネル等を用いてチョコレートやココアの持つ効能・栄養についてわかりやすく紹介します。	食料産業局 食品製造課
2月12日 ～ 2月15日	特別	「Love フラワーバレンタイン」	バレンタインデーを新たな物日として定着させるため、多くの人への周知を図るとともに、無・低購買層である男性を主なターゲットとして花きの消費拡大を目指す。	花き業界が一丸となって取り組んでいる「フラワーバレンタイン」活動や取組をパネルやポスター等で紹介する。また、フラワーアレンジメントやテーマフラワーの展示等を行い、「フラワーバレンタイン」を体感していただけます。	生産局 園芸作物課 花き産業・施設園芸振興室
2月18日 ～ 2月22日	特別	日々の食生活と食品新素材～バランスの取れた食生活のために～	多くの農林水産物や加工食品に含まれている、一般的には知られていない食品新素材の働きについて普及啓発する。	日々の食生活でバランスの取れた組合せで食品を摂取すれば、健康維持に役立ちますが、なかなかそうはいきません。これらの成分を豊富に含む食品新素材には、どのようなものがあるのか、どんな働きがあるのか、どんな食品に利用されているのかをご紹介します。	食料産業局 食品製造課
2月25日 ～ 3月1日	特別	食べる鯨をもっと身近に、簡単に！	食材としてのクジラ肉の優位性（高タンパク・低コレステロール・低脂肪、ビタミンAや鉄分も豊富）や、クジラ資源の持続的利用を目指す調査捕鯨について紹介し、クジラへの理解を深めていただく。	クジラは昔も今も食べられています。家でできるクジラ料理の簡単レシピや、クジラ料理を食べられるお店・買えるお店の情報から、鯨汁や畜田揚げのような昔からの料理から中華・洋食に挑戦した新しいクジラ料理、鯨類科学調査の結果についてご紹介します。	水産庁資源管理部 国際課捕鯨室
3月4日 ～ 3月8日	特別	ファストフィッシュ～手軽に美味しく魚を食べよう！～	消費者に「ファストフィッシュ」を知ってもらい、魚食普及につなげる。	近年、日本人の水産物消費量が減少していますが、魚を食べない理由の1つに、調理が面倒だということが挙げられます。そのため、「魚の国のしあわせ」プロジェクトでは、手軽・気軽に美味しく水産物を食べることを可能にした商品を「ファストフィッシュ」として選定しており、その一部の商品を紹介いたします。	水産庁 漁政部企画課
3月11日 ～ 3月15日	特別	私たちのまち 知って！ 食べて！ 来て！～創ろう、東北、新時代～	東日本大震災から7年以上が経過した今、被災地の現状及び復興に向けた新たな取組などについて紹介する。	・被災地の生産現場の取組や研究成果等を紹介する講演を開催します。 ・生産現場や行政による復興に向けた取組について、パネル展示でお伝えします。 ・被災地で生産された農林水産物や食品を紹介するとともに、関連物品の、試食や販売も行います。	消費・安全局 食品安全政策課
3月18日 ～ 3月22日	特別	ダツタンそばの魅力～安心安全な国内栽培と都市生活者への効能～	日本各地で栽培されている「ダツタンそば」、普通そばの100倍以上のルチン（そばポリフェノール）を含むなど、その魅力を紹介。	国内での栽培～加工～販売について、また、生活習慣病の予防に良いとされるルチンを多量に含むダツタンそばの魅力・効能について、パネル展示・加工品展示により紹介します。	政策統括官付 地域作物課
3月25日 ～ 3月29日	常設	第3回農のいとなみと鉄道フォトコンテスト	関東農政局におきましては、関東地域の「農のいとなみ」と「鉄道」をテーマにしたフォトコンテストを、平成28年度から実施しております。今回も、身近な鉄道を利用して、少し足を延ばして出会えた風景を30点用意して、皆様にご覧いただけます。		関東農政局 企画調整室

平成31年4月8日現在

農林水産省「消費者の部屋」

展示のご案内

平成31年前期（1月～6月）スケジュール（その2）



期間	種類	展示名	開催目的	展示内容	担当
4月1日 ～ 4月5日	常設	(独)家畜改良センターの紹介～日本の食卓改良と技術で守ります～	家畜改良センターは、我が国畜産の発展と国民の豊かな食生活に貢献するため、家畜の育種改良、飼養管理技術の改善、優良な飼料作物種苗の供給、遺伝資源の保存、牛トレンシステムの運用等に取り組んでいます。今回は、家畜改良センターの業務やその成果をパネルにて紹介します。		生産局 畜産部 畜産振興課
4月8日 ～ 4月12日	常設	本の森に出かけよう～漫画で学ぶ森林・林業～	林野図書資料館は、林野行政・施策部門における専門図書館として関連図書を広く収集・保存すると同時に、国民の皆様へ森林・林業・木材産業について、広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心とした展示イベントを開催しております。今回は、「漫画で学ぶ森林・林業」と題し、これまで作成してきた漫画三部作を一気に公開します。漫画で楽しく学んで森の応援団になってください。国立国会図書館の紹介パネルも同時展示。皆様のお越しをお待ちしています。		林野庁 図書資料館
4月15日 ～ 4月19日	特別	森の新素材「改質リグニン」の開く未来	「改質リグニン」と呼ばれるスギを原料とした新素材の特徴や、それを利用した製品を紹介し、技術の普及を推進する。	「改質リグニン」は地域のスギ資源から製造される機能材料で、中山間地域に新しい産業を創り出す新素材として期待されています。自由に加工できる性質を持つ改質リグニンを用いて製造した自動車用部材等の世界初の技術開発を紹介します。	林野庁 森林整備部 研究指導課
4月22日 ～ 4月26日	特別	農業農村整備事業とその豊かな恵み	農業農村整備事業の意義や重要性について、優良事例の紹介や収穫された野菜の試食等も交え、幅広く認識していただく。	○農業農村整備事業の目的や優良事例地区をパネル展示で紹介いたします。 ○事業実施地区で収穫された農産物や農産物加工品の展示・試食・販売を行います。 ○農業農村整備事業に関する動画を上映します。	農村振興局 整備部 設計課
5月7日 ～ 5月10日	常設	米トレーサビリティに関する展示	米や米製品に問題が発生した場合、流通ルートを手早く特定するため、米穀等の取引等の記録を作成・保存すること、産地情報を取引先や一般消費者に伝達することを義務づけるものが「米トレーサビリティ法」です。今回は、その米トレーサビリティ法の仕組みなどについて紹介します。		消費・安全局 消費者行政・食育課
5月13日 ～ 5月17日	常設	「食育」に関する展示	食育とは、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、「食」に関する知識と力を習得し、健全な食生活を実現できる人間を育てることです。今回は、6月の「食育月間」に先立ち、「食育ってどんなことがあるの？～エビデンス(根拠)に基づいて分かったこと～」、「第3回食育活動表彰受賞事例」などを紹介します。		消費・安全局 消費者行政・食育課
5月20日 ～ 5月24日	特別	いきものを大切に！～パートナーシップでつながる生物多様性保全の取組～	農林水産分野における生物多様性保全の取組を紹介し、一人一人にできることを知ってもらう。	5月22日の国連生物多様性の日に合わせて、農林水産分野における生物多様性保全の取組について紹介します。また、生きものにやさしい農法で作られた農産物を展示します。	大臣官房 政策課 環境政策室
5月27日 ～ 5月31日	特別	早生広葉樹の魅力 ～ツキ板から家具まで～	早生広葉樹のツキ板、家具等を展示し、早生広葉樹への理解促進を図ります。	センダングサなどの成長の早い広葉樹(早生広葉樹)は、内装材や家具等への活用の取組が進められており、林業の新たな樹種としても期待が高まっています。今回、これらの早生広葉樹を原材料としたツキ板・家具等の展示するとともに、早生広葉樹の活用の実態や今後の展望等について紹介します。	林野庁森林整備部 整備課 造林間伐対策室
6月3日 ～ 6月7日	特別	食育の週 ～おいしい！国産食材で豊かな健やかな食生活～	食育の推進、国産食材への理解促進。	第3次食育推進基本計画に基づき、政府や農林水産省が推進する食育を紹介し、国産食材の紹介や講習会、調理の実演等を通じ、国産食材をおいしく食べ、豊かで健やかな食生活を実践することの重要性を伝えます。	食料産業局 食文化・市場開拓課 消費・安全局消費者 行政・食育課
6月10日 ～ 6月14日	常設	本の森に出かけよう	林野図書資料館は、森林・林業・木材産業について、広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心とした展示イベントを開催しております。具体的なテーマは、決まり次第お知らせします。暫くお待ち下さい。		林野庁 図書資料館
6月17日 ～ 6月21日	特別	(仮題)6次産業化の取組について	全国各地で行われている6次産業化とはどのようなものかをパネル展示を通じて広く周知するとともに、6次産業化商品の試食や説明を行うことで消費者の理解を深め、更なる6次産業化の推進に繋げていく。	農業者が自ら生産した農林水産物等を原料として加工や販売にまで一体的に取り組む6次産業化の取組が全国各地で展開されています。この6次産業化に取り組む事業者の紹介や商品の試食・紹介を行うことで、消費者に多様な取組を伝えるとともに、商品のマーケティングリサーチの場としても活用します。	食料産業局 産業連携課
6月24日 ～ 6月28日	常設	農林水産消費技術センターの紹介	独立行政法人 農林水産消費安全技術センターは、科学的手法による検査・分析により、食の安全と消費者の信頼の確保に技術で貢献することを目的として設置されました。今回は、その多種多様な業務について紹介します。		独立行政法人 農林水産消費安全 技術センター

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。
※常設展示はパネル等の展示のみとなります。

- (1) 入場無料です。
 - (2) 特別展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
 - (3) 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時まで。
- 詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせ下さい。TEL:03-3591-6529

農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからもよりよい消費者行政を目指して参りますので、どうぞお気軽にご利用下さい。

【連絡先】

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
 電話：03-3591-6529（一般相談）
 03-5512-1115（子ども相談）
 FAX：03-5512-7651
 ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heyai/
 開室時間：月～金曜日の10時～17時（祝日・年末年始を除く。）
 （ただし、特別展示の初日は12時から、最終日は13時まで）

